

日付	学科	学年	番号	名前
/				

第4章 2 「複素関数」「正則関数」「コーシー・リーマンの関係式」 第1回

1. 次の値を求めよ.

(1) $e^{2\pi i}$

(2) $e^{1+\pi i}$

(3) e^i

2. 次の極限值を求めよ.

(1) $\lim_{z \rightarrow 1+i} (z + \bar{z})$

(2) $\lim_{z \rightarrow 2+i} \frac{z^2}{z-2}$

(3) $\lim_{z \rightarrow -i} \frac{z^2+1}{z+i}$

3. 次の関数を微分せよ.

(1) $w = z^3 + z + 1$

(2) $w = (z^2 + 1)(z - i)$

(3) $w = \frac{z}{z-i}$

4. 次の関数について, $w = u + vi$, $z = x + yi$ とおくとき, u, v は x, y のどんな関数か.

(1) $w = \bar{z} - 2$

(2) $w = (z - 1)^2$

例題 次の関数は正則か. もし正則ならば, 導関数を求めよ.

(1) $f(z) = (x + y) + (x - y)i$

(2) $f(z) = (x^2 - y^2) + (2xy - 1)i$

解 関数の正則性を判定するため教科書 p.118 コーシー・リーマンの関係式を用いる.

$$f(z) = u(x, y) + iv(x, y) \text{ が正則} \iff u_x = v_y \text{ かつ } u_y = -v_x$$

このとき, $f'(z) = u_x + iv_x = v_y - iv_y$ である.

(1) 与えられた関数から $u = x + y$, $v = x - y$ と考える. $u_x = 1$, $v_y = -1$ より, $u_x \neq v_y$ である. コーシー・リーマンの関係式を満たさないため, $f(z)$ は正則でない.

(2) 与えられた関数から $u = x^2 - y^2$, $v = 2xy - 1$ と考える. $u_x = 2x = v_y$ と $u_y = -2y = -v_x$ であり, コーシー・リーマンの関係式を満たすため, $f(z)$ は正則である. 導関数は $f'(z) = 2x + 2yi$ となる.

[注意] (2)において, $z = x + yi$ を用いて, $f'(z) = 2(x + yi) = 2z$ と答えることもできる.

5. 次の関数は正則か. もし正則ならば, 導関数を求めよ.

(1) $f(z) = 3(x + y) + (2x - y)i$

(2) $f(z) = -y + xi$